

新たなグリーンホールの整備の考え方と施策の連関表について

● ● 市民の高い文化芸術に身近に触れることができる場

新施設整備の整備テーマ（案）	新たなグリーンホールにおける市の文化芸術推進の方向性（案）・整備事業方針（案）	調布市文化芸術推進ビジョン					調布市若者の文化芸術活動及びスポーツ活動の応援に関する条例		劇場、音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針の見直しの方向性（案）						
		施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	施策 5	若者の活動の場の充実	若者に対する情報提供	運営方針事業の実施	人材育成・確保	経営基盤運営管理	社会包摂バリアフリー	安全管理危機対応	協働・ネットワーク国際交流地方創生地域活性化	
		誰もが鑑賞・参加し、創造することができる文化芸術を通じた共生社会の充実	まちの多彩な文化資源を活かした地域活性化	多様な主体と連携した特色ある文化芸術の推進と担い手の育成	関連分野との有機的な連携による文化芸術の魅力の効果的な発信										
すべての市民が文化芸術を通じて集い、語らい交流する「広場」とする	これまで文化や芸術に触れる機会が多くなかった市民も集い、語らいたくなる環境整備 ➡【例】駅前広場と一緒に利用できるコミュニティスペース・カフェ・展示スペースの設置	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	さまざまな文化芸術活動を行う市民が、他分野活動を行う市民との新たな出会いや交流の促進 ➡【例】駅前広場やエントランスと連続した空間の設置、インフォメーションコーナーの設置	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	障がいを持つ方や高齢者、こどもなどもいつでも安心して、集い、喜びを享受できる環境整備 ➡【例】トイレや動線（E.V・E.S.C）など施設全体でバリアフリーの更なる推進、親子室の新設	●	●		●		●		●	●	●	●	●	●	●
	言語の違いがあっても利用を妨げることのない工夫 ➡【例】ユニバーサルデザインに配慮した公共サインの整備 多言語対応したインフォメーションコーナーの整備	●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	飲食などのサービス提供 ➡【例】軽食やカフェが楽しめる施設の設置								●	●	●	●	●	●	●
国内外の優れた文化芸術と触れ合い、市民に参加、鑑賞する機会を提供する	優れた文化芸術との出逢う機会の演出 ➡【例】大ホールにふさわしい舞台及び舞台設備の充実	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	市民の文化芸術活動の結果が発表できる場の提供 ➡【例】優れた機能を持つホール（大ホール・小ホール）や関係諸室（ロビー・ホワイエ等）の整備	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	多くの市民が参加できる集会や発表機会の実施 ➡【例】ホール機能やホワイエ等を活用した鑑賞・体験・参加の促進	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	施設を利用するすべての文化芸術活動の情報を広く流布するための工夫 ➡【例】インフォメーションコーナーの設置		●			●		●	●	●	●	●	●	●	●
市民の文化芸術活動と創造及び発信していく支援と機会を提供する	多くの市民が文化芸術活動のために利用できる施設や機能の整備 ➡【例】催物と兼用可能なリハーサル室や練習室等の設置、予約システムの導入	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	文化芸術活動の発表（公演、展示など）だけでなく、創造（練習、稽古、リハーサルなど）の場の提供 ➡【例】催物と兼用可能なリハーサル室や練習室等の設置、予約システムの導入	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	発表及び創造活動を効果的に行うための助言や支援の実施 ➡【例】運営事業者によるアドバイスが受けられる事務室の設置	●					●		●	●	●	●	●	●	●
新たな文化芸術を自ら創造し、市内はもとより、圏域を超えて成果を発信する	新たな舞台芸術、音楽芸術、伝統芸能などの創作と発信を行う ➡【例】キュレーションをする専門スタッフが外部団体と連携してコンテンツを制作していく。舞台芸術や音楽芸術、伝統芸能などの新たな団体を創設	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	創造した作品の圏域を超えた交流機会の創出 ➡【例】催物と兼用可能なリハーサル室や練習室等の設置、優れた機能を持つホール（大ホール・小ホール）を設置	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●
	他館との連携や人的交流を促進させていく ➡【例】他の団体や地域と連携した事業の展開	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●
文化芸術が備える固有の意義と価値を尊重しつつも、文化芸術の振興にとどまらず、教育、まちづくり、観光、国際交流、産業その他の関連分野における施策を取り込む	文化芸術が備える固有の価値を活かした事業の実施 ➡【例】ほかの分野の事業に、文化芸術分野の取組を反映させる	●			●	●		●		●	●	●	●	●	●
	文化芸術の振興だけでなく、文化芸術が備える波及・派生効果を活かした事業の実施 ➡【例】ほかの分野の事業と連携した取組	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●
	教育、まちづくり、観光、国際交流、産業その他の関連分野との連携 ➡【例】駅前広場やエントランスと連続した空間の設置	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●
地域の文化芸術を通じて、文化芸術にかかわる専門的な職能の確立と育成を行う	文化芸術を創造、発信、普及していくために必要な専門的な職能の確立と育成 ➡【例】事務局体制の整備、事務室の設置	●					●		●	●	●	●	●	●	●
	育成プログラムの構築、インターンなどの受け入れを図る ➡【例】運営事業者による育成プログラムの実施、インターンの受け入れ等	●								●	●	●	●	●	●
	教育・育成機関との連携 ➡【例】運営事業者による各種研修の実施					●				●	●	●			
文化芸術を通じて、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を目指す	市民交流、地域交流、世代間交流の活性化を図る ➡【例】駅前広場と一緒に利用できるコミュニティスペース・カフェ・展示スペースの設置、催物と兼用可能なリハーサル室や練習室等の設置、優れた機能を持つホール（大ホール・小ホール）を設置	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	文化芸術を核とする新たなコミュニティの醸成 ➡【例】多様な施設の活用などによるコミュニティの醸成。情報が簡単に手に入るよう情報発信の強化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	駅前広場との連携による開かれた文化芸術施設の構築 ➡【例】駅前広場と一緒に利用できるコミュニティスペース・カフェ・展示スペースの設置（再掲）、駅前広場やエントランスと連続した空間の設置（再掲）	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

<https://chat.lgsta.asp.lgwan.jp>